

紐置き遊びに就て

嵯峨にて 膳 眞 規 子

幼兒の衝動を満足せしめますには、玩具の必要なる事は申す迄もなき事で御座います、紐は何れの家庭にても得られ易く又購求致しますすにも價の至つて廉にして、玩弄上にも危険の恐れなく、幼兒の思ふまま好むままに自由に工夫を發揮せらるる最も良き材料で御座います。

斯く申す良材料の紐置きも前年幼兒に試みました處其使用法の誤れる爲めに、幼兒が一向に此紐置き遊びに對して興味を惹起致しませんでした、幼兒の玩具に使用せずに居りました處、計らずも倉橋先生より之れに對する有益なるヒントを與へて戴きましたので再び幼兒に此紐置きを弄ばせる

事になりまして、爾來幼兒教育に最も興味深く使用致します様になりました事に就て述べさせて戴き度いと存じます。

紐置き遊びを幼稚園に使用致しました事は随分古き頃より使用致して居ります、(明治十九年頃)其頃は幼兒に玩弄させますが一向喜びませぬので終に知らず識らずの裡に使用せぬ様に成つて仕舞ました。

大正元年大阪西區保育會へ初めて倉橋先生に御來會を乞ひ幼稚園教育に就いて御講演を願ました。其後度々御來阪を願つて居りますが、最初の御來講より續いて例も其聽講者は、近幾は申す迄

もなく随分遠き處より來會されました有益なる先生の御講演に眼醒めさせて戴きました。此時先生の雜談中に、紐の御話が出まして、紐を幼兒が持つて遊ぶに下に置いて遊ぶ事と今一つは宙に繰や釣つて遊ぶ事と兩様あり、如何に工夫して遊ぶや

觀察の上之れを、手帳にも扣へ置いて研究すれば随分と面白き型を種々得られんと仰せて御座いましたので私は一つ觀察して其工夫せる型を扣へて申上ませうと御約束申上しました。さて私は先生に御約束申上しましたものの、前年幼兒より興味を以て歓迎されざりし爲め葬つて仕舞た手技の兎ても觀察したとて好成绩を得る事は到底駄目と存じました。其後は多忙に取紛れて斷然此觀察を忘れて仕舞つて居りました。翌年四月大阪市より、東京市幼稚園の視察を命ぜられました上京致しまして先づ第一番にお茶の水幼稚園を有益に參觀させて戴きました。此時倉橋先生に御目にかかりたる際

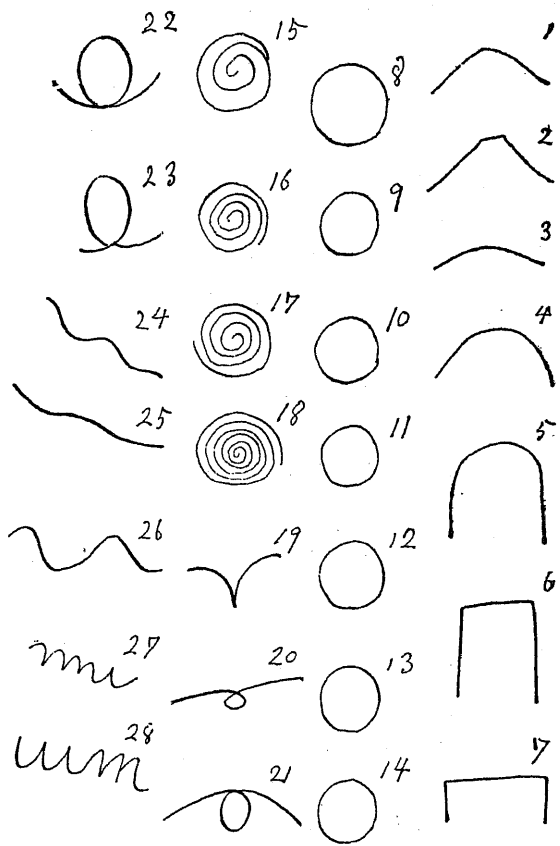
に昨年御約束申上しました紐置き遊びの事に就て悉皆打忘れ居た事を思ひ出しまして御約束を實行致さなかつた事を今更恥かしく申譯なく存じました。此時は唯黙して歸阪いたしました。

歸阪早々幼兒に此事を話しまして私は先生に御約束をして置いた事を悉皆打忘れて仕舞つて誠に恥かしかつたと申しまして幼兒に紐を持つて種々と工夫して遊んでくれる様に依頼いたしました處が、幼兒等はいと元氣にはい宜しいと力強く返事をしてくれました。此時私は何とも申様ない氣持よき嬉しさを感じました。此時用意して置きました紐、太さ小指程丈け一尺八寸程の赤い美しさも一本づつを與へました。此時(端午の節句の二日前でした)市内の空は所々に鯉幟や吹貫が風を含んでさも勇ましく吹き昇つて居ります時で御座いました。一人の子供は其紐を直ちに机の上に眞直ぐに置きました隣の幼兒に君僕の置いた棒——に鯉を付けてくれ

と申ました處、隣席の幼兒は(ヨシト)直に其の棒に紐で鯉を作り付けました。又隣の幼兒に鯉を付けよと申して次へ次へと三人まで段々に續けて付けました。此鯉の事は一例で御座いますが、其他種々なる簡單なる敏捷の幼兒の表現には大に驚きました。前年には一向に歓迎せざりし此紐置き遊びの斯く迄に興味深く殆んど全我を没頭して遊ぶと言ふ理由が分りませんでした。丁度折良く檜崎先生の來園の機會を得て見て戴きました處先生は成程幼兒は何れも興味を以て愉快に遊んで居るは全く此玩具の適して居るからで凡て幼稚園にては幼兒の興味を惹起する程の玩具を與へねばならぬと幼兒の愉快に遊んで居ります事を御褒め下さいました。

昔此紐置き遊びに幼兒達の興味を以て遊ばざりし原因は全く保姆の誘導補導のよろしからざりし爲めならん、それは當時心理學や教育學の現今の

如く進歩もなし居らず殊に兒童心理學に至ては尙更の事なりし故幼兒より自發的の表現を學ぶと言ふ様な事は更になく主として保姆中心主義の時代にて凡て大人感を以て幼兒に對し幼兒を中心主義とせざりしによる、然るに現今の保姆は教育學は中すに及ばず兒童心理學を盛に研究せらるる結果先以て凡てを幼兒の自發的表現を學び萬事幼兒中心主義を尊ばるる様になり來たり斯道發展上慶賀の至りなりと仰せられました。依て昔紐置きの幼兒に興味を有せしめざりしは保姆の中心主義を以て幼兒に従はしめて幼兒よりの自發的作用を取らざる自分の修養の足らざる處より興味深き幼兒の自發的表現を誘導なし得ず徒らに無意義に葬つて仕舞つた事を今更らなから申譯なく存じました。實に倉橋先生より有益なるヒントを與へて戴き此紐置き遊びを有益に使用出來る様になりました事を厚く感謝いたします次第で御座います。



- | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|----|
| 27、 | 25、 | 23、 | 21、 | 19、 | 17、 | 15、 | 13、 | 11、 | 9、 | 7、 | 5、 | 3、 | 1、 |
| 横 | 鯉 | た | 電 | 鳥 | うづまき | 蝸 | 風 | 鏡 | お | 机 | トネル | 土 | 山 |
| 文 | | | 氣 | | パン | 牛 | 船 | 玉 | 月 | | | 橋 | |
| 字 | こ | 燈 | | | | | | | 様 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 28、 | 26、 | 24、 | 22、 | 20、 | 18、 | 16、 | 14、 | 12、 | 10、 | 8、 | 6、 | 4、 | 2、 |
| 英 | 波 | 蛇 | 桃 | 飛 | 神官の | 時計 | 輪 | お | お | 毬 | 門 | そ | 富 |
| 語 | | | | 行 | の | ぜん | | | | | | り | 士 |
| の | | | | 機 | 坐 | まい | | 池 | 盆 | | | 橋 | |
| 字 | | | | | る | | | | | | | | |
| | | | | | 圓 | | | | | | | | |
| | | | | | 摩 | | | | | | | | |

當今野繁托兒所が盛に成り居りますが、何れも玩具の事に付て御尋ねを受けますが、其都度紐を御紹介申上げて居ります。此紐置き遊びを幼児がいたします下に置いて（机上又は疊の上）遊びます方の圖型は記載する事が出来ませんが、宙に於ての繰釣りに遊ぶ方は面白く興味多いもので御座います。但し記載する事が出来ませんが、下に置く幼児表の種々なる面白き型は扣へて有りますが數多くして枚舉に遑あらず茲は省略する事にいたしました。尙同一の形を表はしましたが、幼児各自の腦裡にて各名稱の付け方が異なり居ります事は非常に興味深く觀察致します事で極簡單なる現れのみを二三種御覽に入れます事に致しました。

（一尺八位の寸紐にて現はしたるもの）

